



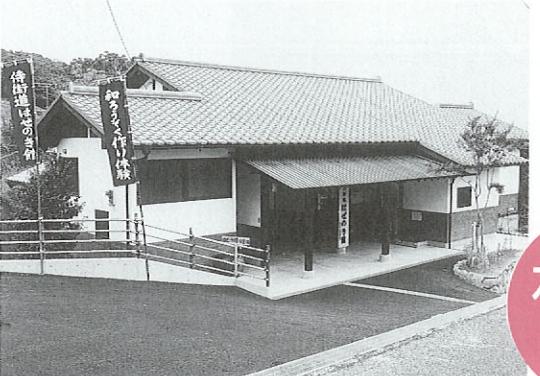
「生涯学習センター」完成

植木町役場のとなりに、生涯学習センターが完成しました。

このセンターは、図書館や中央公民館、文化ホールなどを備えた複合施設です。中でも図書館には利用者に新刊情報などを提供する県内でも数少ない「利用者端末システム」を導入しています。

今年10月30日から開かれる県民文化祭の会場でもあり、今後生涯学習の拠点としてさまざまな利用が期待されます。

●お問い合わせ／(096)272-1111 植木町役場



「侍街道はぜのき館」オープン

ハゼの生産日本一の水俣市に「はぜのき館」がオープンしました。

建物は江戸時代の茶屋風な造り。館内には、ハゼを原料にしたうそく、化粧品、薬品、文具など約100種の製品を展示しています。うそくづくりが体験できる実習室もあります。さらに、秋には周辺のハゼノキも一斉に紅葉して皆さんのおいでを歓迎します。

●お問い合わせ／(0966)63-1240 水俣市役所



「御立岬マリンハウス」完成

田浦町の御立岬公園に簡易宿泊施設が完成しました。名称も海の保養基地にふさわしく「御立岬マリンハウス」と名付けられました。この宿泊施設は冷暖房完備で、各棟にはテレビ、電話、冷蔵庫などを備えています。特に不知火海を隔てて、天草の島々を望める展望浴場は、自然の中でのやすらぎを味わうことができます。ぜひ、一度お越しください。

●お問い合わせ／(0966)87-2390 御立岬マリンハウス



蘇陽町

「蘇陽風のふるさと」に願いを込めて

大好きです、蘇陽町。本当にこの町に生まれて良かったと思います。各地で色々な町づくり・村づくりが展開されていますが、蘇陽町は何といっても町民の笑顔が一番似合います。そんな笑顔の似合う町をいつまでも守り続けたいという気持ちからこの歌を作りました。この歌を聴いて、あなたの一番いい笑顔を見せてください。

興梠和明さん



河浦町

「さこんたろう」もう一度がんばれ!!

みなさん「さこんたろう」を知っていますか。なんとも奇妙な呼び名ですが、鹿おどしの原理を利用した精米装置のことです。昭和の初めころまでは、広く活躍していました。これを地域おこしに役立てようと、地区の住民と話し合いがまとまり、このほど半世紀ぶりに復元しました。溪流のきれいな水を受けて「ギー・ズット」とゆづくり重い音を響かせ、皆さんを待っています。

●お問い合わせ／(0969)6-1111 河浦町役場

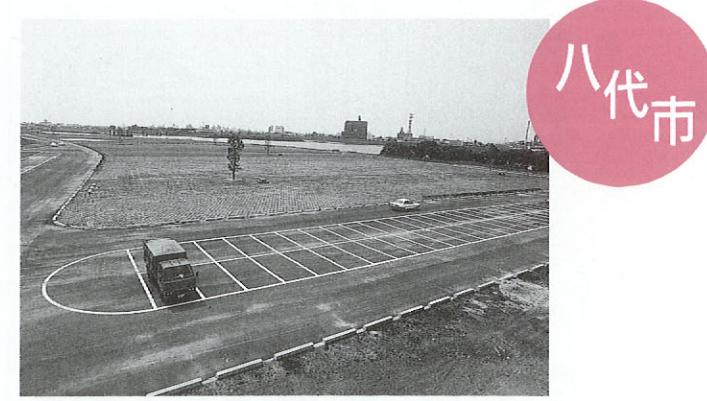


民話集「せんちょうの昔ばなし」出版

幼い頃から、様々なおとぎ話で夢をふくらませてきましたが、私たちの住む「ふるさと」について、いろいろな歴史的ロマンがあり、語り継がれてきた民話があります。

この先人が残した史跡や文化財についての民話を子供たちや孫たちに語り伝え、郷土への関心とふるさとの愛着を深めてもらいたいと思い発行しました。

●お問い合わせ／(0965)46-1101 千丁町役場



八代市

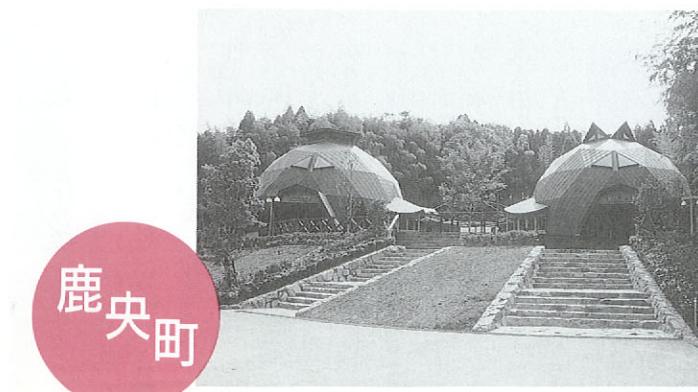
球磨川スポーツ公園「芝生広場」完工

このほど新萩原橋下流一帯に、2.9haの芝生広場が完成しました。これで、球磨川スポーツ公園は着工から15年で全面完成しました。

総面積18.8ha、河川敷利用の運動施設としては、県内最大、九州で4番目の広大な公園です。

家族向きの「緑のじゅうたんとクスノキの木陰」という新たな魅力を加え、今後の利用が期待されます。

●お問い合わせ／(0965)33-4111 八代市役所



鹿央町

「ツインドームプラザ」完成

鹿本郡市の新鮮な農産物や特産物などを販売する「鹿央ツインドーム・プラザ」がオープンしました。この建物は、県立装飾古墳館駐車場の隣にあり、ふれあい館では、農・特産物をはじめ木工品などを販売しています。やすらぎ館では、地元の肉・野菜・果物をふんだんに使った郷土料理や古代をイメージした料理を提供しています。

●お問い合わせ／(0968)36-3111 鹿央町役場